

「—\ながら定期配信／—」

＋．一．☆ みんなのながら見守り ☆一° ．

「—————」

メルマガ2023年3月20日号



“～桜の下でも。ながら見守り～”

° ．一° ．——° ．——° ．——° ．——° ．

こんにちは！ながら見守り事務局です。いつも地域の見守りをありがとうございます。桜の満開ももうすぐですね♪今号ではイベントや筑波大研究の経過報告等をお届けします。

■区内の刑法犯認知件数のトップは自転車盗難！～警視庁令和4年犯罪統計の分析結果から～インパクトのある表紙で話題になったあだち広報2/25号、皆さんもご覧になりましたか？

https://www.city.adachi.tokyo.jp/documents/60498/20230225_0100.pdf

令和4年の区内刑法犯認知件数が前年に比べ大幅に増加。その約3割が自転車盗難！分析では、被害は10～20代の「若者」、「無施錠」、「自宅」がそれぞれ約半数を占めています。ご家族やご近所だけでなく、ながら見守り中にも、施錠の声かけをぜひお願いします。自転車盗難を1件でも減らしましょう！

■千本桜まつりに出展します！

4月1～2日に都立舎人公園で実施される「千本桜まつり」。実に4年ぶりの開催です！

<https://www.adachikanko.net/senbonsakura2023>

事務局は、子ども向けぬり絵コーナーと、ながら見守りPRのブースを開きます。ビュー坊のぬり絵は例年お子さんに大人気！同ブースで、不法投棄通報協力員、ソロククリーン活動、絆のあんしん協力員の制度も合わせて紹介します。

皆さまのご来場をお待ちしています！お知り合いの方にもおすすめいただくと幸いです(^人^)

■より安全な町へ！筑波大が研究を進めています。

筑波大学の雨宮准教授（足立区防犯まちづくり推進アドバイザー）が実施中の研究

https://www.city.adachi.tokyo.jp/documents/48810/merumaga_20220720.pdf

の経過報告です。調査参加者数は205名！昨年10～11月にGPS調査と日記調査にご協力いただきました、ありがとうございました。GPS端末からのデータ取り出し作業が完了し、現在は1件ずつデータの分析を進めています。膨大なGPSデータから傾向を把握する作業には時間がかかるそうですが、ながら見守り活動者のみなさんへ還元ができるようにと尽力されています。研究期間は2年間、結果がまとまるまでもうしばらくお待ちください。

■「山で大事なこと」は防犯にも通ずる！？

近年は登山ブームとか。春の訪れに合わせて、登山の計画をされている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

山歩きでのマナーの一つに、登山道で人とすれ違う時に「あいさつ」の声をかけ合う、というものがあります。これは、目と目を合わせてあいさつを交わしておく、おたがいの記憶に残りやすいから。遭難した時に、目撃情報として捜索の手掛かりになることもあるそうです。

「ながら見守り」であいさつをおすすめする理由も同じ。あいさつの声かけをされた犯罪企図者に「自分のことを覚えられたかもしれない」と思わせ、犯行を思いとどまらせる効果を狙っています。これが東京未来大学の出口保行教授（足立区防犯専門アドバイザー）の提唱する「攻める防犯」です。

https://www.city.adachi.tokyo.jp/documents/49186/deguchi_paneru.pdf

そんな理屈は別にしても、さわやかなあいさつを交わせると、おたがいに気持ちいいですよ！ただ昨今は、見知らぬ人に声をかけると不審者と疑われてしまうご時世（汗）、そこはちょっと工夫をしてみましょ！まずは、ながら見守りの活動中にすれ違ったことのある、見覚えがある人へ、あいさつの声かけをしてみませんか？また、よく利用する店の方と普段からあいさつや会話を交わしておく、いざという時に頼りにできそうです。ながら見守りは、できる人が、できる時に、できる範囲で。そこに「あいさつ」という潤滑油をプラスすると…地域の安全に、潤いも加えられそうですね！

★毎月20日は区民防犯の日★

足立区 危機管理課 防犯まちづくり係

〒120-8510 足立区中央本町1-17-1（南館7F）

Tel: 03-3880-5435 Fax: 03-3880-5607

Mail: nagara@city.adachi.tokyo.jp

※ながら見守り登録者の皆様へ、今後も防犯や見守りに関する情報を定期的に発信していきます。